

科目名	これからの農業			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	4月11日～8月1日			
	英文科目名	Agriculture of the future		モバイル配信授業 —	開講時間	土曜日 第2講時 13:00～14:30			
受講定員等	担当教員	村上 賢治 外3名		eラーニング —	開講場所	石川県立大学 生産科学科 第1セミナー室(A102), A106実験			
	単位数	2単位			成績評価の方法	講義への出席と授業中に行う演習課題、最終レポートにより総合的に評価をする。			
	定員数	6名							
	特別聴講学生等定員								
	科目等履修生定員								
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等	受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				9,800円	28,200円	29,600円		10,000円	
科目の内容	本講義では、イネなどの食用作物や、果樹、野菜などの園芸作物の生産における現状と課題、および今後の発展の方向性について解説する。							その他特記事項	
	<p>1～6回 野菜園芸学の基礎、野菜生産の現状と課題、今後の発展の方向性などについて解説する。また、野菜の栽培土壌や品質の分析に関する簡単な実験・実習を行う。(村上賢治)</p> <p>7～9回 果樹生産の現状と課題について述べるとともに、様々な果樹の来歴や果樹園芸学に関する基礎的な講義を行なう。(片山礼子)</p> <p>10～12回 作物生産の現状と課題について述べるとともに、遺伝子レベルの先端的な研究から石川県ならではの応用的な研究までいくつかの話題を取り上げわかりやすく講義する。(坂本知昭)</p> <p>13～15回 イネ(コメ)栽培の行われる水田の持つ高い生産力や持続可能性について解説し、それらを最大限に生かすための様々な取組みを紹介する。実際に水田に入って様々なイネの観察や生育診断を行う。(塚口直史)</p> <p>16回 期末テスト(村上賢治)</p>							簡単な実験・実習を含みます。	
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/staffname/murakami-kenji/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	murakami@ishikawa-pu.ac.jp					